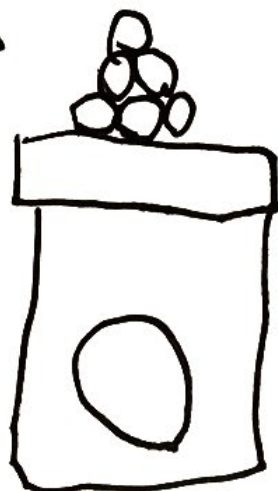
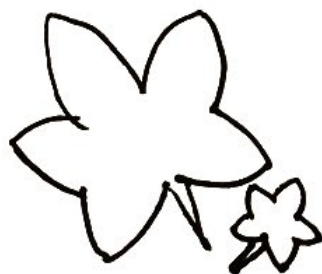
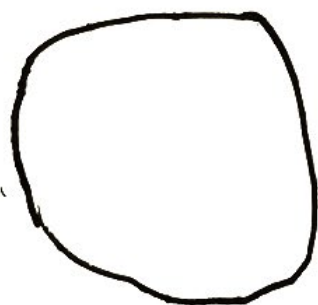


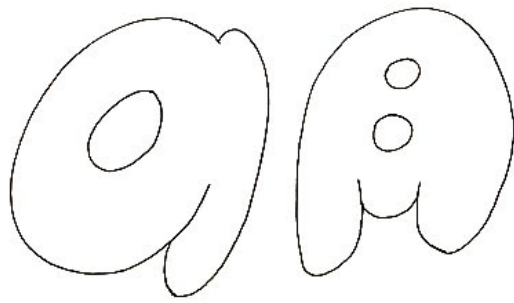
# とよ・たち美肌通信

9月号

Vol.158



しまのか

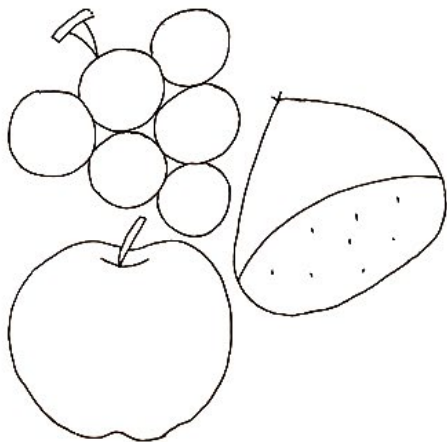


今月号のとよたち美肌通信の表紙は、  
かわいいうさぎさんたちが、みんなで楽しく  
おつきみをしている絵です。

きれいな満月で素敵な夜ですね！  
趣味はエピソードでものを作る事が好きで、

人がおもしろい事が得意な、いちごが好きな  
女の子が描いてくださいました♡

ありがとうございます！



院長はじめ スタッフ一同

バリエリ 感謝いたします

先達に学ぶ」と異口同音に言うことがある。

自分の職業は天から与えられた使命達成の方途としてこれに対して、全身全霊を捧げるところに人生の真の幸福は与えられる。これは森信三氏の金言の一つである。全ての人間は老若男女、身分を問はずに生きている限り1日24時間が平等に与えられている。それをどう使い、日を過ごすかが自分の責任である。

修養という言葉がある。知識を高め品性を磨き人格形成に努めること、とある。京都大学総長を務められた、平澤興氏は「修養と人生、仕事と人生は一つである。人生を離れた修養はない。また仕事を離れて人生はない」と残している。

当然私は凡人であるが自分の乏しい人生経馬の中で、少なからず時として仕事観と人生観について次の様に思っている。仕事から逃げるのは人生から逃げることに近い。そして逃げればかりの人に心から手を貸してくれる程、実際のとこ世の中そんなに甘くないのが現実。ただ腹の中と表では異なるのが世の中なので、表だってそういう人達を責めることは今時代は特に決してしなれないそれが世の中の全て。

努力した人が全員報われるとは限らない。

だが、報われた全ての人は全員努力している。

努力はしょっちゅう裏切るけど、努力しなかった

ことは絶対に裏切らないと私は思う。

人生は難しく困難な事が多いとネガティブな

私は幼小期からずっと思っていた。しかし違った

考え方をすると少し楽になることも覚えてきた。

「難」という漢字もまた、ネガティブな印象が

強い文字である。誰しも共通して「難」は無い方が

良みに決まっている。でももし人生から「難」が無く

なると「無難」になり退屈でつまらない人生になるとも

言える。逆に「難」が有る場合はどうであろうか。それは

「有り難う」となります。つまり「難」が有るとは、有り難い

のです。確かに「難」つまり困難や苦難の様

に乗り越ええる壁があるというのは辛いことではあるが、

それは人生が挑戦しかないがあるものになるという

ことではなからうか。そのは考え様でいくらでも

変化する。

院長, 拝